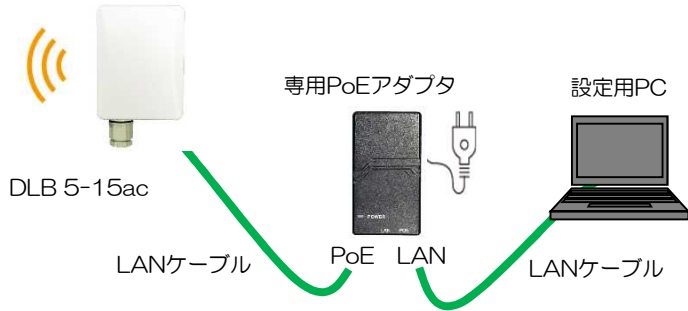


①機器接続



※専用PoEアダプタにリピータ機能はありませんので、ネットワーク機器-DLB 5-15ac間のLANケーブル長は最大100mとなります。

③映像伝送等UDPプロトコルを利用する際の追加推奨設定

APとStationで タブ内の タブで以下の設定後、右上のSave changesを押します。

**AP設定** Channel: Auto / 20 MHz ← 20MHzを選択

**Station設定** Channel width, MHz: 20 ← 20MHzを選択

**Advanced radio settings** をクリックして、

Radio mode: SISO ← SISOを選択

Max data rate, Mbps: 39 (16-QAM 3/4) ← ビットレートのピーク値の1.3倍以上の最小値

AMSDU:  ← チェックを外す

Short GI:  ← チェックを外す

BA window size, frames: 8 ← 8に設定

Fragmentation:

RTS/CTS:

②基本設定 (子局設定)

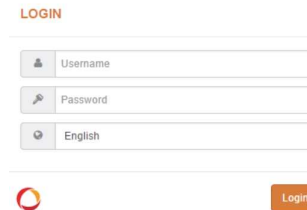
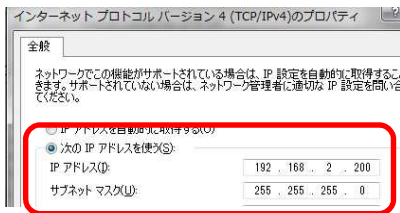
一方をStation(子局)として設定することにより1対1ブリッジ接続ができます。初期値はAP(親局)です。

パソコンをStationのサブネットにセットしてください。  
(例) 192.168.2.200

WEBブラウザを開いてIPアドレスを指定してください。  
初期設定 (192.168.2.66/24)

初期パスワードを入力し、Loginボタンを押してください。  
初期ID、パスワード  
Username : admin  
Password : admin01

タブ内の タブで Operating mode から Station (WDS/iPoll3) を選択してください。



タブ内の タブの IPv4 configuration でIP addressに 192.168.2.67と入力した後、Save changesを押して下さい。



親局の電源を投入すると、数分後リンクLEDが点灯し、ブリッジ接続が完了します。



必要に応じて、SSIDの変更とパスワードの設定を親局と子局の双方で行います。

タブ内の タブで 右下の をクリックし下記画面の変更を行い、DoneとSave changesを押してください。

